



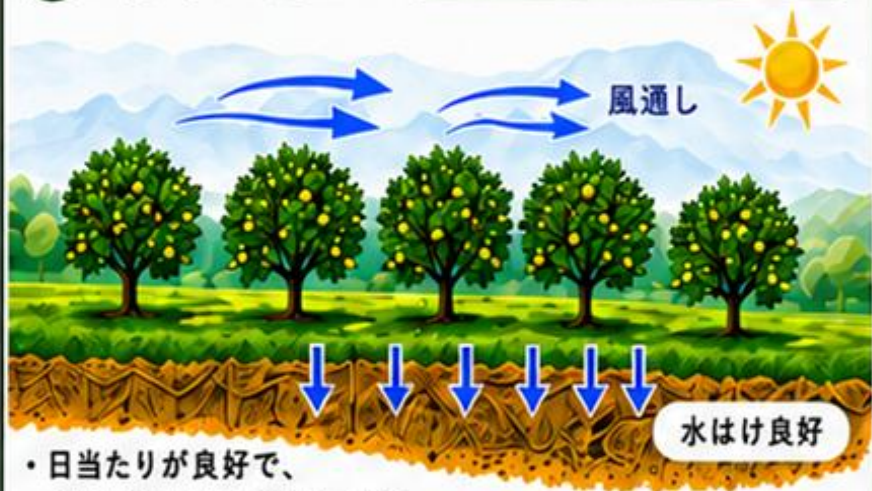
レモン畑の作り方 5つのステップ



日当たりと排水の良い環境を整え、健康な苗木を育てておいしいレモンをたくさん収穫しましょう! 2026年8月10日 by 栗山

1 場所を選ぶ

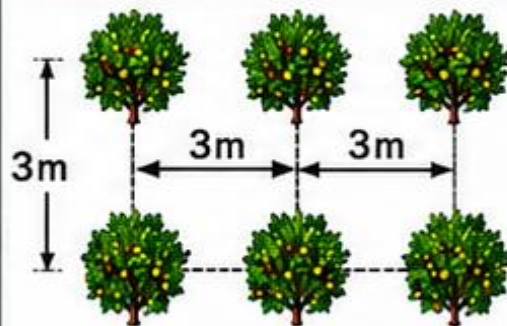
日当たり・水はけ・風通しを確認する



- ・日当たりが良好で、水はけと風通しの良い場所
- ・寒風を避ける工夫が必要
- ・南～南東向きが理想

2 植える間隔

木と木は3m・列と列は3mを目安にする



- ・木と木の間: 3m
- ・列と列の間: 3m
- ・作業しやすく、日当たりと風通しが良くなる

3 土づくりと排水

A. 土づくり

肥料と土に掘った土を混ぜ合わせる
 混ぜた土に水をやり2週間後にpH測定
 pH6になるように配合調整する



B. 排水をよくする

周りの地面より高く土を盛る (盛土・高植)



4 苗木を植える

3～4月が植え付け適期です

※土づくりから2週間後に植え付け。

1 深さ30cmほどの穴を掘る



2 苗木の根を軽くほぐします



3 接ぎ木部分を地面から出してまっすぐ植える



4 土で水株(ダム)を作る



5 支柱を立てて紐で軽く固定し水をたっぷり与える



植え付けのポイント

- ・浅植えにする
- ・土が沈んだら土を足す



5 苗木の日々の育成管理と作業

水やり・施肥・剪定で苗木を健やかに育てる

水やり

- ・植え付け後は土の様子を見て、乾いたらたっぷり与える
- ・夏の猛暑や乾燥期には朝夕2回の水やり



朝7時の水やりが最適

施肥

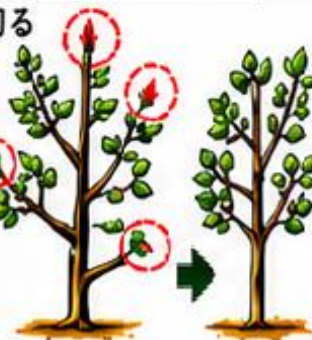
- ・肥料は3月、6月、9月、11月に施す
- ・液肥は薄めを毎週1回あげる



花を結実させるために肥料必要

剪定

- ・混み合った枝を切る
- ・上へ強く伸びる枝を切る
- ・内向き下向きの枝を切る



切り戻し剪定(間引き)と切り返し剪定

その他の管理

- ・アゲハチョウの幼虫やカイガラムシ、コナカイガラムシなどを見つけ次第駆除



虫がつく夏芽、秋芽の剪定

ポイントまとめ

- ✓ 日当たりと良い場所を選ぶ
- ✓ 植える間隔は3m×3m
- ✓ 排水を良くし、肥料を混ぜ、盛り土にする
- ✓ 土づくりはpH6に調整
- ✓ 浅植えにし、しっかり水やりと肥料
- ✓ 害虫を見つけ次第駆除

